

**令和5年度 がん教育等外部講師連携支援事業「がん教育外部講師派遣」報告書**

学校等名 長崎市立為石小学校  
電 話 095-892-0007

担当者名 後藤 温子  
F A X 095-892-3065

実施日	令和 5 年 12 月 6 日(水) 9 : 00 ~ 12 : 00				
場 所	長崎市立 為石小学校 5年1組教室				
講座名	SDGs～健康～「がん教育」				
講 師	日本赤十字社 長崎原爆病院 医師 松本 恵 氏				
近隣校 への案内	案内先:				計 0 校
参加者	児童・生徒	学校職員	保護者	他校職員等	その他
	5 学年 ( 15 )人	( 4 )人	( 0 )人	( 0 )人	( 0 )人
					総計( 19 )人
テーマと 内 容	がんのメカニズムと予防 ・がんとは ・がんと遺伝との関係				

**<当日の様子> \* 事業の様子等を必ず画像で添付してください。**



写真①講師による講話  
【がんとは】



写真②アクティビティ  
【遺伝子について】



写真③アクティビティ  
【遺伝の木をつくろう】

**<講師からの指導や助言・成果>**

事前アンケートでは、がんに対して「こわい」「死んでしまう病気」「お年寄りがかかる」といったイメージをもつ児童が多かった。しかし、講義を通して、「がんは誰でもかかる可能性がある病気」「治療をすれば治すことのできる病気」という認識に大きく変化した。また、がん教育と併せてご講義いただいた遺伝に関わるアクティビティでは、これまで「普通」と思っていた様々な事象が、実は遺伝による唯一性だったことを知り、大変驚いた様子だった。唯一性を実感することで、自分や仲間を大切に作る心、家族に感謝する心をも育まれていたように感じる。

**<今後の取組及び課題> \* 今後のがん教育の充実に向けての活用等**

今後も、総合的な学習の一環として、自他の健康について考えていく。その際、児童は様々なテーマで学習を進めるが、今回学んだ視点(治療すれば治る、などの前向きな視点)をもって学習を進めるようにする。